

各事業の上半期（2024年4月1日～9月30日）の活動について

After-school care



学童保育 事業



まだ幼稚園内に移転して迎えた新年度。最初のうちは新しいratoonに戸惑う子どもたちの姿も見られましたが、今ではすっかり慣れて、賑やかな放課後を過ごしています。

今年度は、10名の1年生が仲間入りしてのスタートとなりました。夏休みには恒例の「ratoon キャンプ」「お寺に泊まろう」を実施。最高学年の6年生たちが低学年の様子をよく気にかけてくれて、頼もしい姿がたくさん見られると同時に、異学年のつながりが深まるイベントとなりました。そして、ratoonの活動に欠かせない田んぼでの稲作活動。今年は猛暑日が続きましたが、田植え後も子どもたちと定期的に田んぼに出かけて草取りなどのお手入れを行い、先日、無事にお米を収穫することができました！

近頃は、「収穫したお米を使って、いろんな味のおにぎりをつくりたい！」という話で盛り上がっています。



自然教育 事業

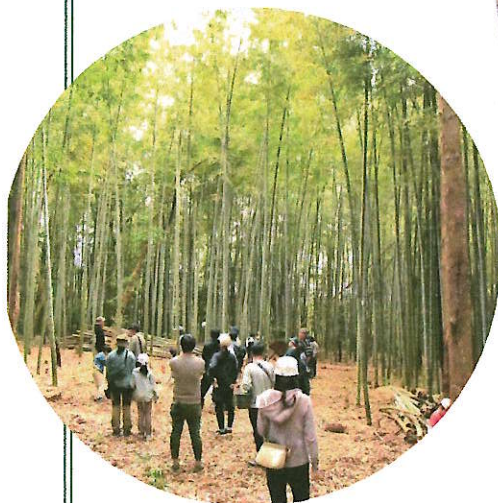
Nature education



国指定重要文化財である滝田家住宅（白井市平塚）にお住まいの瀧田さんのご厚意により、今年も敷地内にある里山「レグルの森」で春のたけのご掘りを実施し、近隣にお住まいのご家族から県外の方まで参加していただきました。

けやき台多目的広場では、白井市とまだ幼稚園の協働事業としてビオトープ管理と自然体験活動を継続し、4月の苗づくり、6月の田植え、9月の稲刈りや、季節に合わせた観察会を開催しました。

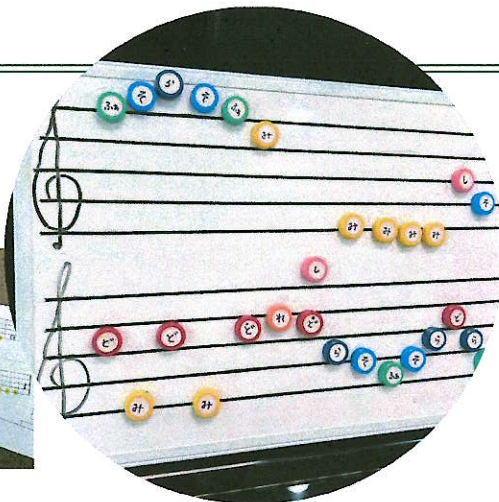
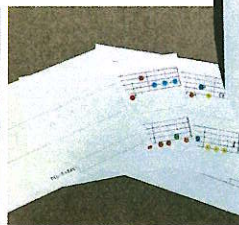
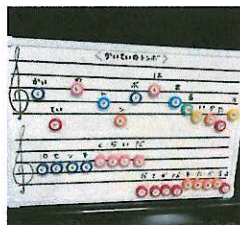
また、9月には白井市の「景観とみどりの基本計画キックオフシンポジウム」にて、白井市における自然体験活動の事例として、まだかどもレグルの取り組みを紹介する機会をいただきました。長年素晴らしい環境保全活動や情報発信を行われている団体の皆様から学び、地域の自然や歴史を知り、今後も地域に根差した取り組みを継続していきます。



音楽療法

事業

Music therapy



音楽療法事業「おとのわ」では、今年度も子どもたちの自由な発想から生まれる発見や、新たなことに挑戦する気持ちを大切にしながら活動を行ってまいりました。

子どもたちと日々セッションを行っていると、その瞬間に生まれたひらめきや、思いがけない提案により、結果として面白い活動につながるものがたくさんあります。一見すると、子どもの思いつきで筋の通らない提案に思える内容でも、どうしたら実現できるかを一緒に考え、子どもが主体となって組み立てて行く過程こそが、コミュニケーションや社会性を身につける上でも大切な時間となっています。

今年度、新たに取り入れた活動のひとつが、ゼロからオリジナルの曲を完成させる「作曲活動」です。やり方はさまざまですが、例えば大きな五線譜のホワイトボードに自由に音符を並べて、そこにリズムをつけることで、ただの音の並びがあっという間に「曲」に変身します。中には、テーマを設定してストーリー性のある歌詞を考え、7番まである大曲を完成させた子もいました！子どもたちの無限大な発想にいつも驚かされながら、おとのわでは素敵な曲がどんどん生まれています！

また、これまで東京のみだった教室を、まどか幼稚園敷地内に新たに開室した新施設「CoMADO（こまど）」でも開催することにいたしました。「CoMADO」での開室は月に4回（第1・3木曜日、第2・4月曜日）となります。

ただいま無料体験セッションを受付中ですので、ぜひお気軽にお問い合わせください。



Child third place



子ども
第三の居場所
事業



2023年度から日本財団の助成をいただき、まどか幼稚園の敷地内で開設準備を進めてきた子ども第三の居場所事業。今年の5月に新施設「CoMADO（こまど）」が完成し、6月より開室いたしました。多くの皆様のお力添えのお陰で本事業に挑戦できたことを心より感謝申し上げます。

上半期は週3日（火・水・木）、放課後の時間に開室し、小学生を中心とした多くの子どもたちが利用しました。七夕や十五夜といった季節の装飾や体験活動を準備したり、夏休み期間中にはお菓子づくりやおにぎりバイキングを実施したり、かき氷屋や手づくり菓子の販売も試みたりしました。7月からは月1回の食育食堂「つばめ食堂」も「CoMADO」で開催しています。地域の環境や子どもの過ごし方に適した施設のあり方を検討し、今後は利用者登録や夜間の開室を開始する予定です。

安定した運営を確立するまで課題は多いと思いますが、学校でも家庭でもない子どもたちの居場所として「CoMADO」を開室しながら、白井市・教育機関・子どもの支援に関わる専門の方々・地域の皆様と連携し、子どもを取り巻く課題の解決を目指していきます。